

Code Orange

第51号

国立病院機構大阪医療センター 災害訓練

2016年1月16日

当院から医師2名、看護師2名、ロジスティック1名が参加し、DMATカーで出動しました。到着後、大阪医療センター現地指揮所に到着の報告を行ったのですが、現地指揮所では、Ami Voice を使用しクロノロジーが音声入力されていました。

DMAT本部から指示をうけ、まずは赤エリアの診療本部での患者情報の把握に向かいました。赤エリアは情報収集にホワイトボードと紙が使用されており混乱していたため、患者情報を整理しDMAT本部に報告、現場にはホワイトボードでの情報管理の方法をアドバイスしました。続いて、黄色エリアの情報を報告するように指示をうけ、黄色エリアの情報の把握を行い、黄色エリアでの搬送の依頼を受けた時点で訓練は終了しました。

訓練終了後、豚汁の炊き出しがあり、今回、当院から栄養士が見学に参加し、炊き出しに必要な人員、費用などを調査しました。今後、当院

でも災害訓練でも炊き出しが行われることが期待されます。

当院では災害時、3SPidersを使って情報管理されますが、今回の災害訓練では手書きによる情報管理の難しさを改めて感じました。

3SPidersの有効性を実感しつつ、それ以外のツールのもどんどん取り入れ、今後の情報管理に生かしていきたいと思えます。



平成27年度大阪府・市町村合同地震・津波災害対策訓練

2016年1月19日

平成27年度大阪府・市町村合同地震・津波災害対策訓練が行われました。メインは八尾空港を用いたSCU訓練で、中河内救命センターの島津先生に八尾SCUの本部長をしていただき、府外を含め多くのDMATが参加しました。吹雪のため残念ながらヘリの実機は飛びませんでしたが、32名の傷病者が搬送され、11名の広域医療搬送と9名の地域医療搬送が行われました。

この訓練はDMATの目的の1つである広域搬送につながる大事な訓練です。患者の状態把握と選別・搬送を如何に正確に、且つ迅速に行うことがとても重要であることが学べ、有意義な訓練となりました。



第10回大阪DMAT研修

2016年2月21日

2月20日、21日の2日間、当センターにて第10回大阪DMAT研修が行われました。16施設から80名ほどの受講生が参加し、当センターからも医師1名、看護師1名、調整員2名が参加、座学や実習、そして試験が行われました。

試験では当センターが総合優勝(昨年度に続き、2連覇!!)、医療調整員部門では総谷さんが見事1位に輝きました。新たに優秀な仲間が増え、これから一緒に活動する中で、お互いに切磋琢磨していければと思います。

研修参加お疲れ様でした。

